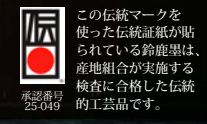


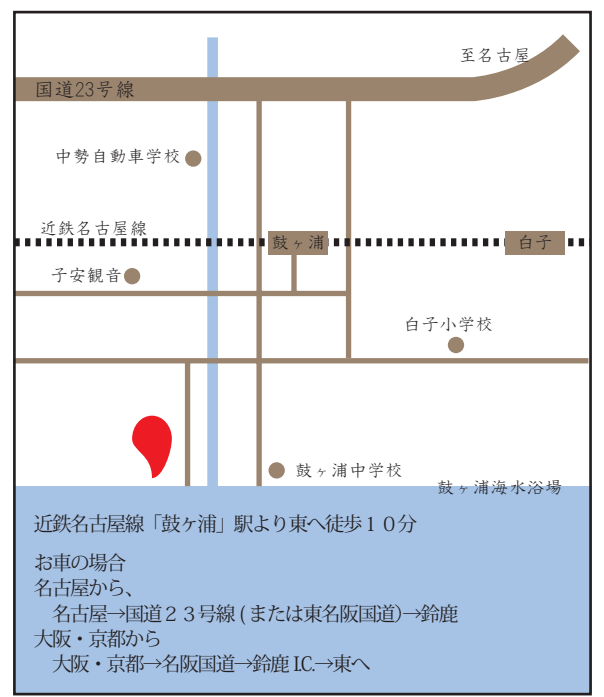


当館では、受け継がれた匠の技術を後世に残していくために、鈴鹿市の伝統的工芸品である「鈴鹿墨」と「伊勢型紙」を紹介しています。

〒510-0254 三重県鈴鹿市寺家三丁目10番1号 059-386-7511



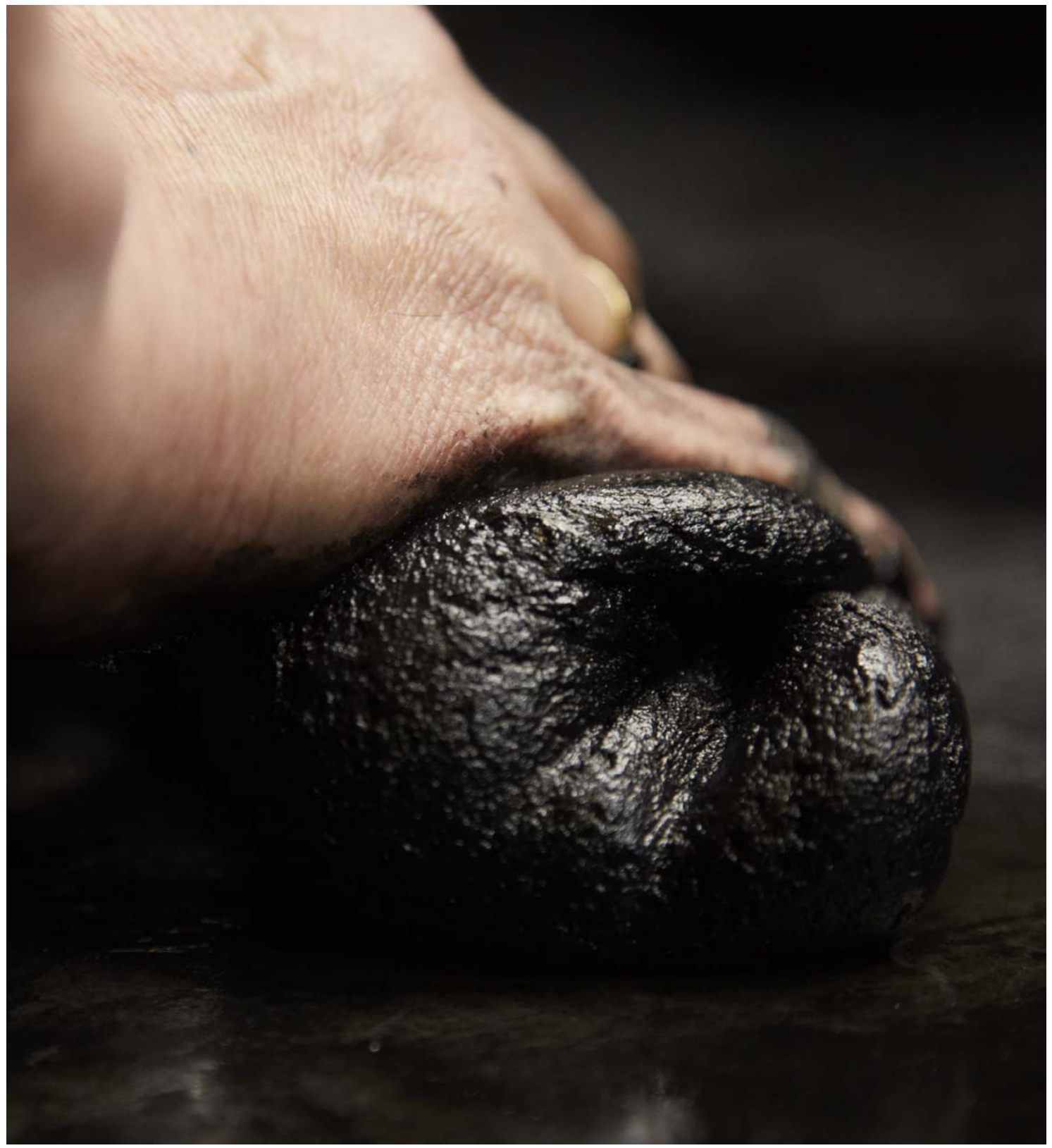
開館時間：午前9時～午後4時30分  
休館日：毎週月曜日（祝日のときは翌日）・12月28日～1月4日  
入場料：無料  
実演：  
【鈴鹿墨】毎月第2・第4日曜日 10時～12時/13時～16時  
【伊勢型紙】毎週日曜日 10時～12時/13時～16時  
ビデオコーナー  
伊勢型紙体験彫り無料  
（ただし10名以上の場合有料）



【鈴鹿製墨協同組合】  
〒510-0254 三重県鈴鹿市寺家五丁目5番15号  
059-388-4053  
【鈴鹿市産業振興部産業政策課】  
〒513-8701 三重県鈴鹿市神戸一丁目18番18号  
059-382-9045



鈴鹿製墨協同組合  
事務局 進誠堂



美しく奥深い黒を この手で守りこの手で伝える

# 鈴鹿墨

Suzuka Zumi

平安時代に始まったと言われる鈴鹿墨。  
奈良とともに墨の二大産地となった背景には、鈴鹿の地が肥松など最高級原材料の産地であり、膠の強度・粘度に最適な弱アルカリ性の水が鈴鹿山麓の伏流水から容易に手に入るなど地理的な気候風土の諸条件が優れていたからだと考えられています。

